

新型コロナウイルス感染症対策に係るガイドライン

令和5年4月13日改訂
長野県高等学校野球連盟

このガイドラインは、長野県教育委員会の「新型コロナウイルス感染症対策に係る県立学校運営ガイドライン」と日本高等学校野球連盟の「令和5年度春季高校野球都道府県大会・同地区大会新型コロナウイルス感染防止対策基本的な考え方」を基本とし、さらに「NPB新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」等を参考にして、長野県高等学校野球連盟が主催する当面の大会開催及び加盟校の通常活動における必要事項を整備したものである。

1 基本方針

長野県高等学校野球連盟で取り組んできた基本的な感染対策は継続して行いつつも、以下の基本方針で臨むこととする。

- (1) 3つの密（密閉、密集、密接）の回避
- (2) 全ての関係者に対して、手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行
- (3) 大会関係者、加盟校関係者へ毎日の検温、健康チェックの推奨
- (4) 大会関係者、加盟校関係者、一般観客者のマスク着用に関しては、個人の判断とする。

2 観客者数の上限

日本高等学校野球連盟が各都道府県高等学校野球連盟主催の春季大会での観客者数の上限人数を設定しないことを踏まえ、本連盟が主催する当面の大会の観客者数については上限人数を設けないものとする。

なお、本連盟が上限人数を設定する場合は、事前にホームページに掲載するなど適当な方法で告知し観客の皆様の混乱がないよう努める。

また、必要に応じて大会前に当該行政に安全計画書を提出する。

3 入場制限対象者について

- (1) 球場入場時、サーモグラフィーや非接触型検温器で37.5℃以上の発熱のある方
- (2) PCR等検査陽性歴があり行動制限が解除されていない方、濃厚接触者として待機中の方、来場日当日からさかのぼって48時間（2日）以内に発熱、咽頭痛、呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常を含む体調不良のある方

4 応援について

ブラスバンドの入場に関しては、本県での実情や行政の指針を踏まえて可能とする。また、演奏する人数の上限も設定しない。

演奏する場合は、スタンドでは隣同士、一定の距離を取るなどして応援を行う。また、譜面、譜面台、打楽器のスティックなどの共用は行わない。

5 マスク着用について

政府が3月13日以降のマスク着用については個人の判断に委ねることを基本としたことから、日本高等学校野球連盟では第95回記念選抜高等学校野球大会でも基本的に「マスク着用は個人の判断」とする内容にガイドラインを変更した。

これを踏まえて当面、支部予選会・県大会では、マスクの着用は「個人の判断」で行うこととする。

6 その他

このガイドラインをベースとして、本連盟では当該行政の指針なども踏まえた上で、地域に応じた感染対策を講じることとする。

なお、今後の政府、行政の指針の変更に伴い、内容の変更があり得る。

さらには、政府は5月8日に感染症法上の取り扱いの引き下げを検討しており、今後政府の指針を注視しながら対応することとする。